

2022年7月1日

マスク着用に関する対応について

日本女子大学

先般、政府の「新型コロナウイルス感染症対策の基本的方針」が更新され、マスクの着用について新たな指針が示されました。

これから夏を迎えることから、感染予防とともに、熱中症等の健康被害の予防にも十分注意を払う必要があります。

つきましては、本学におけるマスク着用の基本的方針について、2022年7月1日から、以下のとおり変更します。

引き続き感染予防対策への協力をお願いいたします。

1. キャンパス内でのマスク着用について

屋内では、人との距離（2 m以上）を確保でき、会話をほとんど行わない場合には、マスクを外して構いません。

屋外では、人との距離（2 m以上）を確保できる場合や、人との距離を確保できない場合でも会話をほとんど行わない場合には、マスクを外して構いません。

授業中は原則としてマスク着用としますが、人との距離（2 m）を確保でき、会話をほとんど行わず、アクリル板の設置等の感染防止対策を行っている場合は、熱中症予防のため、マスクを外しても構いません。

また、身体運動の授業や課外活動等での運動中について、担当教員等が指示をした場合は、マスクを外しても構いません。ただし、部室・更衣室・集団での移動等、運動以外の場面ではマスクを着用してください。

学外での試合等に参加する場合は、各競技団体が作成するガイドライン等に従って行動してください。

なお、マスク着用について別途規則を定める施設・建物等については、それに従ってください。

いずれの場合であっても、マスクを着用することで暑さや息苦しさを感じた時は、熱中症予防を優先させ、マスクを外して涼をとってください。その間、会話は控えてください。

2. 通学中のマスクの着用について

通学中に屋外で人との距離（2 m以上）を確保できる場合や、人との距離を確保できない場合でも会話をほとんど行わない場合には、マスクを外して構いません。ただし、公共施設や公共交通機関を利用する際にはマスクを着用してください。

3. その他

- ・マスクを外して構わないとした場面でも、マスクの着用を禁止するものではありません。
- ・マスクは正しく着用してください。不織布マスクは飛沫の拡散や吸引を防御する上で優れていることから、不織布マスクの着用を推奨します。
- ・熱中症予防のため、マスク着用時に息苦しさや熱っぽさ感じた時は、落ち着くまで安静を保ち、マスクを外して涼をとってください。その間、会話は控えてください。

なお、この対応は現状の新型コロナウイルス感染状況を踏まえたものであり、今後新たな変異株の流行などにより感染状況が悪化した場合や政府の方針が変更された場合には変更する可能性があります。

以上